

🌸 うべけん女子サークル活動記録 🌸

vol.3 くぐり岩・高泊開作浜五挺唐樋

第3回目の活動として、山陽小野田市の本山（もとやま）半島に位置する「くぐり岩」と、山陽小野田市の西高泊に位置する「高泊開作浜五挺唐樋（たかとまりかいさく はまご ちょうからひ）」を訪れました。



※国土地理院の地理院地図（電子国土 Web）の一部を掲載

【くぐり岩】

本山岬に到着し、駐車場からてくてくと海岸に降りていくと・・・



ありました！くぐり岩！！ 青空と地層の対比が美しいです。



くぐり岩全景

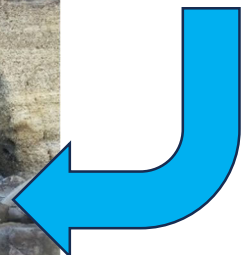
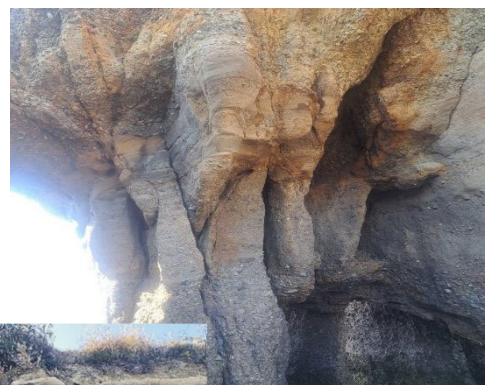
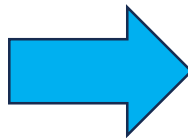
くぐり岩は、岩盤の中の縦方向の割れ目（節理）に沿って、波や潮流による海食が進んだ結果、洞窟が貫通してトンネル状になったものです。

当地の地質は宇部層群といって、6千万年前に礫や砂等が堆積して出来た地層です。6千万年前と言っても、地球の歴史からするとまだ石となって日が浅いため、固結度が低くて削られやすいそうです。よって、このような奇岩が生まれたものと考えられます。

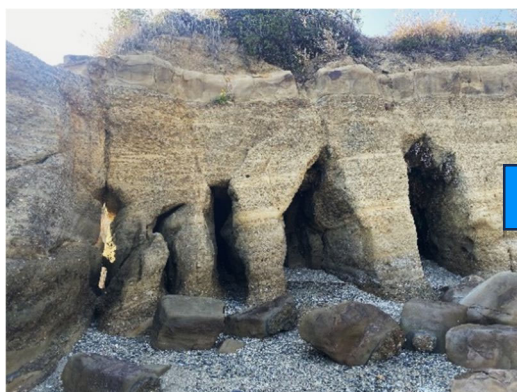


縦方向の割れ目（節理）

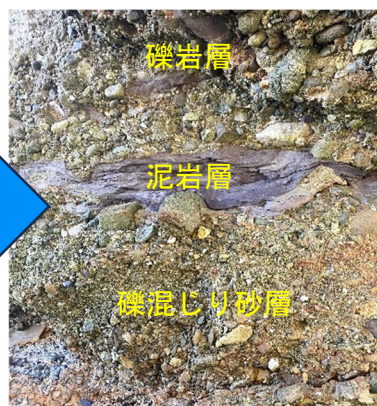
海食が進行



くぐり岩は主に、礫をたくさん含む礫岩層主体の地層からできており、しばしば砂岩層や泥岩層が挟まれています。近くに行ってよく見ると、こういった堆積物を構成する粒子の違いにより作られた平行な縞模様（層理）が明瞭に見えます。



平行な縞模様（層理）



堆積物の境目

岩の表面はざらざらしていて、手で簡単に掘れそうな見た目でした。触ってみるとしっかり固くて、長い年月をかけて地盤が固まっていた自然の力を感じました。



～当社自前講師による地質学実習中～

くぐり岩は干潮の時間帯にしか近づくことができません。この日の干潮は夕方ではなかったので見られませんでした。このトンネルをとおして見える夕日は絶景ということで、市のHPから拝借した写真を掲載します。



くぐり岩から見える夕日（山陽小野田市HPより）

【高泊開作浜五挺唐樋（たかとまりかいさく はまごちょうからひ）】

高泊開作浜五挺唐樋は、1668年（寛文8年）に作られた樋門です。樋門（ひもん）とは、排水路が堤防を横断して川へ流れ込む場合に、堤防の中をトンネルのように通り抜けるものです。

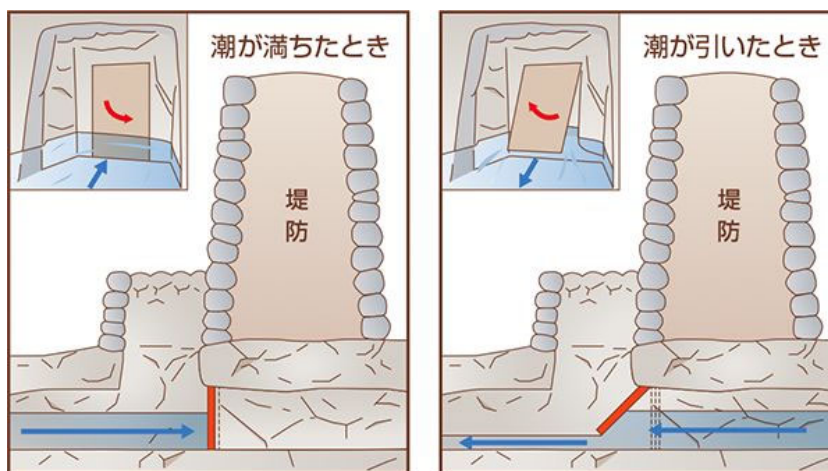
浜五挺唐樋は、潮の干満で生じる自然の水圧を利用して開閉する“招き戸”という扉が5つあり、当時の工法を伝える貴重な遺構として、国指定史跡となっています。



排水口（正面から）



排水口（側面から）



招き戸のしくみ（建設業しんこう Web より）



バランスウェイト式フラップゲート※

現代の招き戸だったら
こんな感じかな・・・？

浜五挺唐樋は岩盤を切り抜いて造られたことから、“切貫唐樋（きりぬきからひ）”とも呼ばれています。

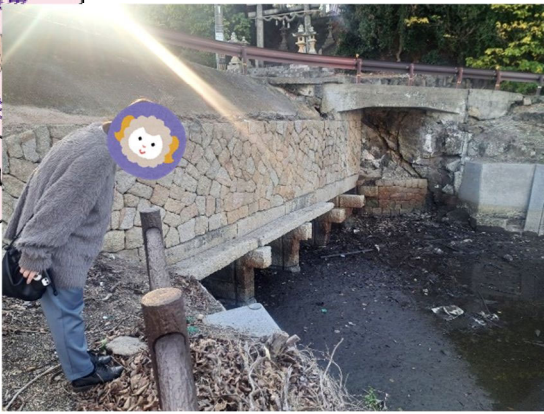
この地盤はくぐり岩と同じ宇部層群で、新しい時代の岩なので固結度が低く、350年以上前に作られたにも関わらず、切石（岩盤をくり抜くこと）で作ることが可能だったものと考えられます。

もし硬質な花崗岩（御影石）などが分布していたら、ここに作るのを諦めていたかもしれません。また、切石で作ったからこそ江戸時代から平成まで現役で利用されていたのではないかと考えられます。

地質と土木遺産が密接に関係していることがよく分かります。

絶対年代	地質時代区分			代表的な動物
現在	新生代	第四紀	完新世	マンモスの絶滅(約1万年前)
1万年			更新世	
170万年		第三紀	鮮新世	人類の誕生(約500万年前)
520万年			中新世	
2,330万年			古第三紀	
6500万年	中生代	白亜紀		恐竜・アンモナイトの絶滅
1億4600万年		ジュラ紀		恐竜
2億800万年		三畳紀		
2億4500万年		古生代	ペルム紀 石炭紀 デボン紀 シルル紀 オルドビス紀 カンブリア紀	
5億7000万年	先カンブリア時代		生物の記録が少ない	
46億年				

比較的新しい時代の
削りやすい岩石です！



取水口をのぞき見

【おまけ】

お昼は、浜五挺唐樋から車で約5分の洋食レストラン「Regal（レガル）」へ行きました！

Regal はハンバーグが人気のお店です。内装もおしゃれでゆったりとお喋りを楽しむことができるので、おすすめです！



ハンバーグランチ



本日のデザート



店内の雰囲気

まとめ

「くぐり岩」と「浜五挺唐樋」はどちらも山陽小野田市内にあり、会社から近いですが、今回初めて行ってみました。意外と身近なところに土木遺産があるのだと驚きました！

綺麗な景色を見ながら、地質や排水構造について学ぶことができます。

みなさんもぜひ訪れてみてください！

